※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２１

令和５年度　芸術〔美術〕

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術Ⅰ　（日本文教出版）						
副教材等	自主教材プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広がったり深まったりします。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術ってなんだろう	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・クロッキー	a:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	１２色相環図・四季のイメージ	【デザイン】 ・色彩基礎 ・色彩構成 画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。	a:アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 b:条件や美しさとなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
２学期	日本の美術、発見！	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する。	a:日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。 c:日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品		観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

※令和４年度以降入学生用

	紙粘土を用いた立体造型(食品サンプル作る)	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･デッサン　･制作 　石粉粘土で成形し、乾燥後削るなどして細部を作る。 　アクリル絵の具で着彩する。 ･相互鑑賞 ･日常目にしている食品をどこまで本物に近づけることがで 　きるか、リアリティーを追求する。	a:粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
３学期	多色刷り版画(木版画)	･多色刷りのプロセスを学ぶ。 ･テーマになる詩からイメージし、絵作りをする。 ･色の刷り重ねを想像し木版の風合いを楽しむ。	a:意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ
	展覧会を企画しよう！	【鑑賞】 ･作品カードの中から展示する作品を班で選択する。 ･作品説明や展覧会名等を考え、キャプション等を作る。 ･ミニ展覧会を開き、展覧会の意図等を説明し合う。	a:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。 c:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品		観察 レポート ワークシート ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度